

# 滋賀県立図書館における協力車巡回(司書巡回便)

～Face to face のサービスを目指して～



滋賀県立図書館(滋賀県大津市) <http://www.shiga-pref-library.jp/>

## 基本データ (数値はH25年現在)

住所	大津市瀬田南大萱町1740-1
電話番号	077-548-9691
人口(図書館が所在する市町村)	1,395,363人
職員数(うち有資格者数)	29人(25人)
蔵書数	1,332,140冊
登録者数	28,590人
年間貸出冊数(H24)	923,450冊

## 目的・趣旨

図書館ネットワークを実質的に機能させるFace to faceのサービスが基本!!

※司書同乗による協力車運行は昭和56年度から。平成24年度から、物流と司書巡回を分離し、市町立図書館への支援を強化。

## 取組概要

【巡回対象】 県内市町立図書館(19自治体)※公益財団法人1含む 中心館:20 地域館:29

【年間巡回回数】 38回(中心館:6回地域館:2回)

【滞在時間】 中心館:60分 地域館:20分

【業務内容】 中心館

- ・貸出、予約状況の確認。
- ・運営状況把握と課題への助言。
- ・他館運営情報の伝達。
- ・図書館情勢について意見交換。
- ・レファレンス情報および地域資料の調査・収集。
- ・協力業務への要望聞き取り。

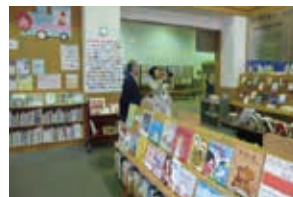
地域館

- ・運営状況把握と課題への助言。

【巡回の流れ】 巡回前:聞き取り票を県内図書館ポータルに掲載。事前連絡。  
巡回後:報告書作成。必要情報は、県内図書館ポータルに掲載。



巡回先での聞き取り



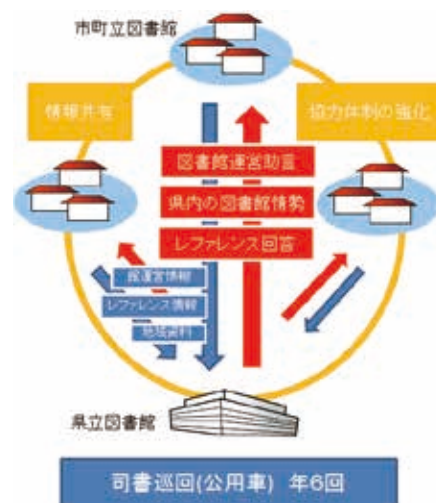
館内状況の確認と撮影

## 特徴

【巡回担当者】 司書全員が、交替で年1回以上巡回する。  
【滞在時間】 協力車同乗時の20分を60分に拡大。※中心館のみ。

【聞き取り票】 図書館全体の課題や共通の問題を、聞き取り票として県内図書館ポータルに掲載。当日はそれを中心に聞き取りを行う。

【情報共有】 聞き取りを行った内容、収集資料については、巡回者が報告をまとめ、館内で共有する。必要な情報は県内図書館ポータル上に掲載し、県内全体で情報共有を図る。カメラも携行の上、必要に応じ撮影を行う。



## 取組の成果と今後について

【成果】 滞在時間の拡大により、情報交換に加え意見交換もできるようになった。その結果、県立・市町立が課題を共有し、一緒に問題を解決することが可能に。全ての市町立図書館への巡回を維持しているため、県立図書館司書の目による各館の状況把握も引き続きできている。

【今後】 司書のコミュニケーション能力、問題解決能力の向上と、収集した情報を県内図書館ポータルを利用して、より一層の共有化を図ることにより、協力体制のさらなる強化を目指す。